

Novell eDirectory のインストール

C#.NET には、DirectoryEntry や DirectorySearcher といったディレクトリサービスのためのクラスが用意されている。これらのクラスを使ったアプリケーションを Windows の .NET ASP 環境で開発し、Linux の mono 環境で実行することが可能である。この例題を紹介するために用意した Novell SLES10 のホストマシンに Novell eDirectory をインストールした。

Novell eDirectory とは

Novell eDirectory は Novell の提供するマルチプラットフォームディレクトリサービスである。Microsoft の ActiveDirectory と Unix などの Posix 互換 OS の NIS(Network Information Service) や OpenLDAP の認証をサポートしている。

もちろん、Novell の SuSE Linux Enterprise Server(SLES)に対応している。eDirectory 8.8 は SLES 8x と SLES 9x に対応しているが、eDirectory 8.8 SP1 で SLES 10 にも対応している (Novell eDirectory 8.8 SP1 for Linux, Solaris, and AIX October 27, 2006 より)。

<http://www.novell.com/documentation/edir88/readme/readme.txt>

によると、インストールに約 90MB、管理ユーティリティにはさらに 25MB のディスク容量が必用とのことである。

eDirectory のダウンロード

ダウンロードは、

http://download.novell.com/index.jsp?build_type=SUSE_PATCH&page_num=1&families=2597&product_id=&keywords=&version=&date_range=&y=13&x=40&search_type=&search=Search

から可能であるが、Novell Account が必用。アーカイブファイルは約 150MB の大きさである。

リストから、**[eDirectory 8.8 SP1 - Linux 06/02/06]**を選択する。このファイル名は、"20060526_0800_Linux_88-SP1_FINAL.tar.gz"となる。

先へ進む(proceed download)には Novell Account が必用になるので、登録するか、登録済みのアカウントでログインする必用がある。

ダウンロードしたファイルを展開すると eDirectory というディレクトリが作成される。

```
# tar xvfz 20060526_0800_Linux_88-SP1_FINAL.tar.gz
```

eDirectory サーバのインストール

インストールは展開された **setup** サブディレクトリで、**nds-install** を実行する。Novell eDirectory 8.8sp1 は Novell LDAP サーバインターフェースを提供するため、OpenLDAP を

必要としない。しかし、SLP(Service Location Protocol)の実装である OpenSLP をインストールしておく必要がある (Novell 提供の SLP はプロトコルのバージョンが古い)。OpenSLP パッケージは SLES10 ディストリビューションに含まれている。

「The Novell eDirectory 8.8.1 for Linux エンドユーザ使用許諾契約書」に同意してインストールを進める。

```
# cd eDirectory/setup
# ./nds-install
...
%%% Novell eDirectory 8.8.1 のライセンス契約の条項に同意しますか '[y/n/q] ? 'y
%%% インストール可能な Novell eDirectory 8.8.1 コンポーネントのリスト
%%% 1 Novell eDirectory Server
%%% 2 Novell eDirectory Administration Utilities
%%% インストールするコンポーネントを選択してください [?, q] : 1
%%% NICI をインストールしています
%%% パッケージを追加しています...
%%% インストールしています novell-NDSmasv... 完了
%%% インストールしています novell-NDSbase... 完了
%%% インストールしています novell-NLDAPsdk... 完了
%%% インストールしています novell-NLDAPbase... 完了
%%% インストールしています novell-NDScommon... 完了
%%% インストールしています novell-pkiserver... 完了
%%% インストールしています novell-npkiapi... 完了
%%% インストールしています novell-npkit... 完了
%%% インストールしています novell-NOVLSas... 完了
%%% インストールしています novell-ntls... 完了
%%% インストールしています novell-ncpenc... 完了
%%% インストールしています novell-NDSserv... 完了
%%% インストールしています novell-NDSrepair... 完了
%%% インストールしています novell-NOVLstlog... 完了
%%% インストールしています novell-NOVLsubag... 完了
%%% インストールしています novell-nmas... 完了
%%% インストールしています novell-NOVLxis... 完了
%%% インストールしています novell-NOVllmngnt... 完了
%%% インストールしています novell-NOVLeinbox... 完了
%%% インストールしています novell-NOVLSnmp... 完了
%%% インストールしています novell-NDSimon... 完了
%%% インストールしています novell-NOVLdif2dib... 完了
%%% 次の環境変数を更新してエクスポートするか、または
/opt/novell/eDirectory/bin/ndspath を実行して Novell eDirectory 8.8.1 の環境を
設定してください。
PATH=/opt/novell/eDirectory/bin:/opt/novell/eDirectory/sbin:$PATH
LD_LIBRARY_PATH=/opt/novell/eDirectory/lib:/opt/novell/eDirectory/lib/nds-
modules:/opt/novell/lib:$LD_LIBRARY_PATH
MANPATH=/opt/novell/man:/opt/novell/eDirectory/man:$MANPATH
TEXTDOMAINDIR=/opt/novell/eDirectory/share/locale
%%% 続行してください /home/j/eDirectory/setup/./readme.txt 製品を使用する前に注
意が必要です。
%%% Novell eDirectory Server パッケージは正常にインストールされました。
suse10:#
```

続けて、管理ツールのインストールを行うと次のようになる。

```

%%% Novell eDirectory 8.8.1のライセンス契約の条項に同意しますか '[y/n/q] ? 'y
%%% インストール可能なNovell eDirectory 8.8.1 コンポーネントのリスト
%%% 1 Novell eDirectory Server
%%% 2 Novell eDirectory Administration Utilities
%%% インストールするコンポーネントを選択してください [?, q] : 2
%%% Novell eDirectory 管理ユーティリティを8.8.1にアップグレードしています...
%%% NICEバージョン(2.7.0) は既に存在します。この配布ではNICEのバージョンを使用できません。
(2.7.0) はインストールされません
%%% パッケージを追加しています...
%%% novell-NDSbase はすでにインストールされています
%%% novell-NLDAPsdk はすでにインストールされています
%%% novell-NLDAPbase はすでにインストールされています
%%% novell-npkiapi はすでにインストールされています
%%% novell-NOVLxis はすでにインストールされています
%%% novell-NOVLLmgnt はすでにインストールされています
%%% インストールしています novell-NOVLice... 完了

%%% Novell eDirectory Serverを設定するには"ndsconfig"または"ndsmanage"を使用してください。

%%% eMBoxを使用するにはJREバージョン1.4以降が必要です。デフォルトバージョンが動作しない場合は、PATH変数を次のように更新してJREバージョン1.4を使用してください
PATH=$PATH:/opt/novell/eDirectory/lib/nds-modules/embox/jre/bin

%%% 次の環境変数を更新してエクスポートするか、または
/opt/novell/eDirectory/bin/ndspathを実行してNovell eDirectory 8.8.1の環境を設定してください。

PATH=/opt/novell/eDirectory/bin:/opt/novell/eDirectory/sbin:$PATH
LD_LIBRARY_PATH=/opt/novell/eDirectory/lib:/opt/novell/eDirectory/lib/nds-modules:/opt/novell/lib:$LD_LIBRARY_PATH
MANPATH=/opt/novell/man:/opt/novell/eDirectory/man:$MANPATH
TEXTDOMAINDIR=/opt/novell/eDirectory/share/locale

%%% 続行してください /home/j/eDirectory/setup/./readme.txt 製品を使用する前に注意が必要です。

%%% Novell eDirectory 管理ユーティリティパッケージは正常にインストールされました。
suse10:#

```

次に、ndsmanage コマンドで eDirectory のインストール状態を確認する。

```

suse10:# /opt/novell/eDirectory/bin/ndsmanage -a
Instances management utility for Novell eDirectory 8.8 SP 1 v2

```

次のユーザが設定したインスタンスのリストです。ユーザ: root

eDirectory の環境設定は次のコマンドでも可能。

```

suse10:# /opt/novell/eDirectory/bin/ndspath 使用状況
現在のシェルのエクスポートパス:(カスタム場所については、opt の下のディレクトリ に移動してください)
. /opt/novell/eDirectory/bin/ndspath

```

ndspath のプレフィックスを付けて eDirectory ユーティリティを実行するには:

```
/opt/novell/eDirectory/bin/ndspath \
```

```
<コマンドライン引数付きの eDirectory ユーティリティ>
```

このヘルプを印刷するには **-h** または **--help** オプションで実行する。

```
ndspath [-h|--help]
```

eDirectory サーバのツリー生成とインスタンスの追加

eDirectory サーバのインストールの次は、**ndsmanage** コマンドで、ツリーを作成し、インスタンスを追加する。ディレクトリのインスタンスを追加するためには、ディレクトリサービスについての概念を知っておく必要がある。詳しくは、Novell eDirectory 管理ガイドを参照すると良い。また、Novell 認定の研修コースも用意されている。

<http://www.pronets.co.jp/naec/html/novell/eDirectory.html>

ディレクトリインスタンスの追加

ndsmanage コマンドを実行して、ツリーを作成し、インスタンスを追加する。

```
suse10:# ndsmanage
```

```
Instances management utility for Novell eDirectory 8.8 SP 1 v2
```

```
設定されたインスタンスはありません。
```

```
<Enter> [r] to refresh list, [c] 新規インスタンスの作成について または [q] 中止するには: c
```

eDirectory の新規インスタンスを作成するように選択されました。処理を進める前に、設定に関する計画がすべて整っていることを確認してください。(設定の詳細については『eDirectory Installation Guide』を参照してください。)

続行することを選択したものの設定値が分からない場合は、処理を中止し、**ndsconfig** ユーティリティを使用して新しいインスタンスを作成してください。

```
続行しますか? (y or [n]): y
```

```
新しいツリーを作成しますか? (y or [n]): y
```

ネットワーク中で一意となるツリー名を選択してください。

```
ツリー名: local
```

```
Server name is the representation of this instance's server object in the eDirectory tree. [Ex: suse10-root-0]
```

```
サーバ名: suse10-nds
```

サーバコンテキストは、サーバオブジェクトが格納されるコンテナの完全識別名\FDN\ です。
[例: ou=servers.o=myorg]

サーバコンテキスト: **ou=servers.o=osri**

サーバを設定するには、ツリーに含まれるユーザのアカウント情報が必要です。\
(ユーザに必要な権利に関しては、『eDirectory 管理者ガイド』を参照してください)。[例:
cn=admin.ou=users.o=myorg]

Admin ユーザ: **cn=admin.ou=users.o=osri**

監視する NCP ポート番号: **524**

Please specify the absolute location for this instance of eDirectory. The
dib,log files and nds.conf go into this directory. [Ex:
/home/root/instance0/]

インスタンスの場所: **/home/root/instance0/**

Please specify the absolute location and filename of the configuration
file. [Ex: /home/root/instance0/nds.conf]

環境設定ファイル: **/home/root/instance0/nds.conf**

cn=admin.ou=users.o=osri のパスワードを入力してください:

cn=admin.ou=users.o=osri のパスワードを再入力してください:

NDAP インタフェースを設定しています... 完了

LDAP インタフェースを設定しています... 完了

HTTP インタフェースを設定しています... 完了

サービス「ndsd」を開始します... 完了

Novell eDirectory Server を次のパラメータで設定しています

Admin name = cn=admin.ou=users.o=osri

ツリー名 = local

サーバコンテキスト = ou=servers.o=osri

サーバ名 = suse10-nds

DIB 保存先 = /home/root/instance0//data/dib

基本設定が正しく設定されました。追加設定を行っています...

スキーマを拡張しています... 完了

詳細についてはスキーマ拡張ログファイル: /home/root/instance0//log/schema.log を
参照してください

```
Configuring HTTP service... 完了
Configuring LDAP service... 完了
Configuring SNMP service... 完了
Configuring SAS service... 完了
証明書をNCPサーバオブジェクトに関連付けています... 完了
Configuring NMAP service... 完了
Configuring SecretStore... Done
Configuring LDAP Server with default SSL CertificateDNS certificate...
Done
/home/root/instance0/nds.conf のインスタンスが正しく設定されました。
```

<Enter> [r] to refresh list, [c] 新規インスタンスの作成について または [q] 中止するには: **q**

次のコマンドで、**ndsd** デーモンの稼動状況を確認をします。

```
suse10:# /etc/init.d/ndsd status

[1] Instance at /home/root/instance0/nds.conf: suse10-
nds.ou=servers.o=osri.LOCAL

Tree Name: LOCAL

Server Name: .CN=suse10-nds.OU=servers.O=osri.T=LOCAL.

Binary Version: 20114.24

Root Most Entry Depth: 0

Product Version: eDirectory for Linux v8.8 SP1 [DS]

suse10:#
```

ndsd デーモンの起動と終了は、**ndsmanage** コマンドで行います。コマンドを実行したら、**1**を入力すると、オプションの表示が可能です。

```
suse10:# ndsmanage
Instances management utility for Novell eDirectory 8.8 SP 1 v2
```

次のユーザが設定したインスタンスのリストです。ユーザ: root

```
[1] /home/root/instance0/nds.conf : .SUSE10-NDS.SERVERS.OSRI.LOCAL. :
192.168.1.250@524 : ACTIVE
```

<Enter> [r] to refresh list, [1 - 1] その他のオプションについて、 [c] 新規インスタンスの作成について または [q] 中止するには: **1**

インスタンスの場所: /home/root/instance0/nds.conf :

```
[1] サーバ上のレプリカの一覧表示
[s] インスタンスの開始
[k] インスタンスの停止
[t] ndstrace の実行
[d] 設定解除
[b] Back to previous menu
[q] 終了
```

このインスタンスの処理を上から選択してください。

また、このメニューから `ndstrace` を実行してサーバの実行状況を確認することも可能である。

Edirectory* の管理ツール *iManager

Imanager のインストールのために `iMan_26_linux_64.tgz` と `iman26sp2.tgz` をダウンロードして、インストールします。ダウンロードは Novell のダウンロードページから行うことが可能で、製品名に” *iManager*”を指定し、バージョンを” *iManager2.6*”にして検索を行えば、*iManager2.6* のフォルダを見つけることができる。

“`iMan_26_linux_64.tgz`”と” `iman26sp2.tgz`”をダウンロードし、次のように展開し、インストールを行う。インストールは `installs/linux/`ディレクトリにて、`iManagerInstallLinux.bin` を実行する。

```
suse10:/home/j# tar xvfz iMan_26_linux_64.tgz
...
suse10:/home/j# cd iManager/
suse10:/home/j/iManager # tar xvfz ../iman26sp2.tgz
...
suse10:/home/j/iManager # mv sp_iman26.npm installs/plugins/
suse10:/home/j/iManager # cd installs/linux/
suse10:/home/j/iManager/installs/linux # ./iManagerInstallLinux.bin
...
この使用許諾契約の条項に同意しますか。 (Y/N): y
```

```
=====
コンポーネントの選択
```

```
-----
->1- Novell iManager 2.6、Tomcat、JVM
    2- Tomcat、JVM
    3- JVM:
```

選択する項目の番号を入力するか、デフォルトを使用する場合は <ENTER> キーを押して ください。 : 1

```
=====
プラグインのインストール
```

```
-----
プラグインをダウンロードしますか?
```

- >1- はい
- 2- いいえ

選択する項目の番号を入力するか、デフォルトを使用する場合は <ENTER> キーを押して ください。 :

=====
プラグインのインストール

プラグインのダウンロード元のネットワーク URL を入力してください。デフォルトは、
download.novell.com です。

警告: プラグインのインストール元として別の URL を選択する場合は、その URL の作成元の確認およびそのプラグインがお客様の使用目的に合ったものであるかどうかの確認を、お客様の責任において行ってください。

ネットワーク URL (DEFAULT:

http://www.novell.com/products/consoles/imanager/iman_mod_desc.xml)

:

=====
プラグインの選択

インストールするプラグインを選択してください。

注意: プラグインがリストに表示されない場合は、選択されたサイトに使用可能なプラグインがないことが考えられます。

- 1 : supportpack - 2.6.20060825 - Support Pack 2 for iManager 2.6
- 2 : ark - 3.1.1.20060829 - (ARK) Archive Versioning Plugin (requires Storage Shared plug-in)
- 3 : CaseSensitivePassword - 2.5.20061110 - Case Sensitive Password Plugin
- 4 : ncs - 3.2.0.20061201 - (NCS) Cluster Services Management Plugin (requires Storage Shared plug-in)
- 5 : eDirectoryBackupAndRestore - 2.5.20050908 - eDirectory Backup and Restore Plugin
- 6 : CertServerPlugins - 3.201.20061116 - eDirectory Certificate Management Plugin
- 7 : RWiz - 2.5.20050726 - eDirectory Filtered Replica Management Plugin
- 8 : ICEWizardModule - 2.5.20061103 - eDirectory ICE Plugin - requires Extended Native Libraries Plugin
- 9 : IndexManagerPlugin - 2.5.20060201 - eDirectory Indexes
- 10 : eDirectoryMerge - 2.5.20061103 - eDirectory Merge Plugin contains merge, rename, and graft tree functionality
- 11 : eDirectoryRepairAndLogfile - 2.5.20061103 - eDirectory Repair and Logfile Plugin
- 12 : ServiceManager - 2.5.20060616 - eDirectory Service Management Plugin
- 13 : SNMPConfiguration - 2.5.20060201 - eDirectory SNMP Plugin
- 14 : EA - 2.5.20060616 - Encrypted Attributes Plugin
- 15 : ER - 2.5.20060616 - Encrypted Replication Plugin
- 16 : eDirExtended - 2.6.20061128 - Extended Native Libraries, required for ICE Plugin

- 17 : hms - 1.1.2.20051117 - Health Monitor iManager Plugin
- 18 : DirXMLCommon - 10.1.20060705 - IDM - Common Utilities Plugin (needed for Universal Password Plugin)
- 19 : ifolder3 - 3.2.5347.1 - iFolder 3 iManager Plugin
- 20 : iPrintX - 2.5.5.20060626 - iPrint Management Plugin for Linux
- 21 : LDAPConfiguration - 2.5.20061108 - LDAP Management Plugin
- 22 : nls - 1.0.20050113 - Licensing and Metering Plugin
- 23 : NetStorage - 3.3.18 - NetStorage Management Plugin
- 24 : naudit - 2.0.20060705 - Novell Audit 2.0 Configuration and Reporting Plugin
- 25 : bm - 1.0.20030320 - Novell Border Manager Firewall Configuration Plugin
- 26 : vpn - 1.0.20030320 - Novell Border Manager VPN Configuration Plugin
- 27 : novell_imanager_plugins - 10.1.20060705 - Novell Identity Manager 3.0.1 Plugins
- 28 : notfconfig - 10.1.20060705 - eMail Notification Configuration Plugins (requires IDM Common Utilities + Novell iManager Content)
- 29 : SharedContentV1 - 10.1.20060705 - Novell iManager Content - needed for Universal Password
- 30 : Kerberos - 2.5.20060622 - Novell Kerberos Plugin
- 31 : NMAS - 10.1.20061031 - Novell Modular Authentication Service (NMAS) Plugin
- 32 : PS - 2.5.20060616 - Priority Sync Plugin
- 33 : QFSearch - 1.0.20050727 - QuickFinder Server Management
- 34 : SecretStore - 10.0.20051209 - Secret Store Administration Plugin
- 35 : SMS - 2.1.0.20051212 - SMS Management Plugin
- 36 : nssmgmt - 3.2.0.20061019 - (NSS) Storage Management Plugin (Requires Storage Shared plug-in)
- 37 : storage - 3.2.0.20061130 - Storage Shared Management Plugin - Required for NCS, NSS and ARK plug-ins
- 38 : pdwpolicy - 10.1.20060705 - Universal Password Management Plugin (requires IDM Common Utilities + Novell iManager Content)
- 39 : WanManConfiguration - 2.5.20060621 - WAN Traffic Management Plugin
- 40 : zfsca - 6.5.0 - ZENworks Certificate Authority Plugin
- 41 : ZENworks Server Management - 7.0.1 - ZENworks 7.0.1 Server Management Plugin

オプション:

- なし - プラグインを選択しません
 - すべて - 一覧に表示されているプラグインをすべて選択します
 - デフォルト - デフォルトで指定されているプラグインを選択してEnterキーを押します
- 2、4、7 - 2、4、および7をダウンロードします。デフォルトのプラグインはダウンロードされません
- 選択 (DEFAULT: 39,38,21,18,16,11,10,9,8,7,6,5,1):

=====
プラグインのインストール

ローカルディレクトリからプラグインをインストールしますか？

- >1- はい
- 2- いいえ

選択する項目の番号を入力するか、デフォルトを使用する場合は <ENTER> キーを押して ください。 :

=====
ユーザ入力の取得

プラグイン(.npm) ファイルを含むディレクトリを入力してください
ディレクトリ (DEFAULT: /home/j/iManager/installs/plugins)

:

=====
Apache

iManager のインストーラで、インストール済みの Apache と Tomcat を連携するように設定しますか？

- >1- はい
- 2- いいえ

選択する項目の番号を入力するか、デフォルトを使用する場合は <ENTER> キーを押して ください。 :

=====
Apache ホーム

Apache ホームディレクトリを入力してください。このディレクトリには httpd.conf ファイルが含まれています。

Apache ホーム (DEFAULT: /etc/apache2):

=====
Apache SSL 設定エラー

SSL が設定されていないため、Apache を設定できません。インストールをキャンセルして SSL を設定するか、インストールを継続して Tomcat だけを使用してください。

- >1- 続行
- 2- キャンセル

選択する項目の番号を入力するか、デフォルトを使用する場合は <ENTER> キーを押して ください。 :

=====
ポート入力の取得

Tomcat を実行するポート番号を入力してください。

Tomcat HTTP ポート (DEFAULT: 8080):

TOMCAT SSL ポート (DEFAULT: 8443):

Tomcat JK コネクタポート (DEFAULT: 9009):

=====
許可されたユーザの情報

許可されたユーザの完全なコンテキストと管理するツリーを入力してください。

ユーザコンテキスト (例: admin.novell): (DEFAULT: none): admin.ou=users.o=osri

ツリー (例: MY_TREE): (DEFAULT: none): LOCAL

=====
インストール前の概要

続行する前に次を確認してください。

Novell iManager 2.6 :

novell-imanager,novell-plugin-base

Tomcat :

novell-base,novell-tomcat4,novell-tomcat4-webapps

JVM :

novell-j2sdk

ダウンロードするプラグイン:

WanManConfiguration - 2.5.20060621

pwdpolicy - 10.1.20060705

LDAPConfiguration - 2.5.20061108

DirXMLCommon - 10.1.20060705

eDirExtended - 2.6.20061128

eDirectoryRepairAndLogfile - 2.5.20061103

eDirectoryMerge - 2.5.20061103

IndexManagerPlugin - 2.5.20060201

ICEWizardModule - 2.5.20061103

RWiz - 2.5.20050726

CertServerPlugins - 3.201.20061116

eDirectoryBackupAndRestore - 2.5.20050908

既存: :

コピーするプラグイン :

supportpack - 2.6.20060825

管理ユーザとコンテキスト : admin.ou=users.o=osri

ツリー : LOCAL

Tomcat HTTP ポート : 8080

Tomcat SSL ポート : 8443

Tomcat JK コネクタポート : 9009

Apache ホーム : /etc/apache2

プラグインをコピーするディレクトリ: /home/j/iManager/installs/plugins

->1- 続行する

2- 変更

選択する項目の番号を入力するか、デフォルトを使用する場合は <ENTER> キーを押して ください。 :

=====

インストール中...

novell-j2sdk.rpm

novell-base.rpm

novell-tomcat4.rpm

novell-tomcat4-webapps.rpm

novell-imanager.rpm

novell-plugin-base.rpm

ダウンロードする NPM: eDirectoryBackupAndRestore

ダウンロードする NPM: CertServerPlugins

ダウンロードする NPM: RWiz

ダウンロードする NPM: ICEWizardModule

ダウンロードする NPM: IndexManagerPlugin

ダウンロードする NPM: eDirectoryMerge

ダウンロードする NPM: eDirectoryRepairAndLogfile

ダウンロードする NPM: eDirExtended

ダウンロードする NPM: DirXMLCommon

ダウンロードする NPM: LDAPConfiguration

ダウンロードする NPM: pwdpolicy

ダウンロードする NPM: WanManConfiguration

NPN のインストール: indexmanager.npm

NPN のインストール: iManager.npm

NPN のインストール: base.npm

NPN のインストール: BAndR.npm

NPN のインストール: pki.npm

NPN のインストール: RWiz.npm

NPN のインストール: ICEWiz.npm

NPN のインストール: eDirExtended.npm

NPN のインストール: dsmerge.npm

NPN のインストール: dsrepair.npm

NPN のインストール: DirXMLCommon.npm

NPN のインストール: ldap_plugin.npm

NPN のインストール: pwdpolicy.npm

NPN のインストール: wanman.npm

NPN のインストール: sp_iman26.npm

=====

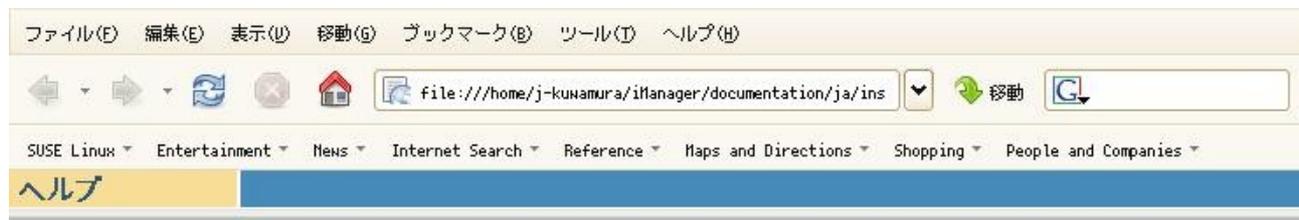
インストールが完了しました

Novell iManager 2.6 は正常にインストールされました。

続行するには <ENTER> キーを押します。 :

suse10:/home/j/iManager/installs/linux #

iManager/documentation/ja/install/gettingstarted.html をブラウザで開くと次のように表示される。この表示のリンクをクリックして、iManager にアクセスしたり、オンラインドキュメントにアクセスすることが可能である。



Novell iManager を初めて使用する

Novell® iManager ソフトウェアを初めて使用する場合は、以下の情報を参考にしてください。

1. 互換性があるブラウザを開く

iManager を使用するには、Internet Explorer 6.0 SP1、Mozilla 1.7.6、または Mozilla Firefox 1.0.6 が動作しているコンピュータが必要です。

重要: その他の Web ブラウザを使用しても iManager にアクセスできますが、正常な動作は保証されません。

2. iManager を起動する

Novell iManager を開始するには、<https://192.168.0.250:/nps/iManager.html> にアクセスします。

3. RBS 設定ウィザードを実行する

初めて iManager を実行する場合は、RBS 設定ウィザード"を使用して、初期の役割とタスクをセットアップできます。

RBS 設定ウィザードを起動するには、[設定] ビューを選択し、次に [役割ベースのサービス] > [RBS の設定] の順に選択します。

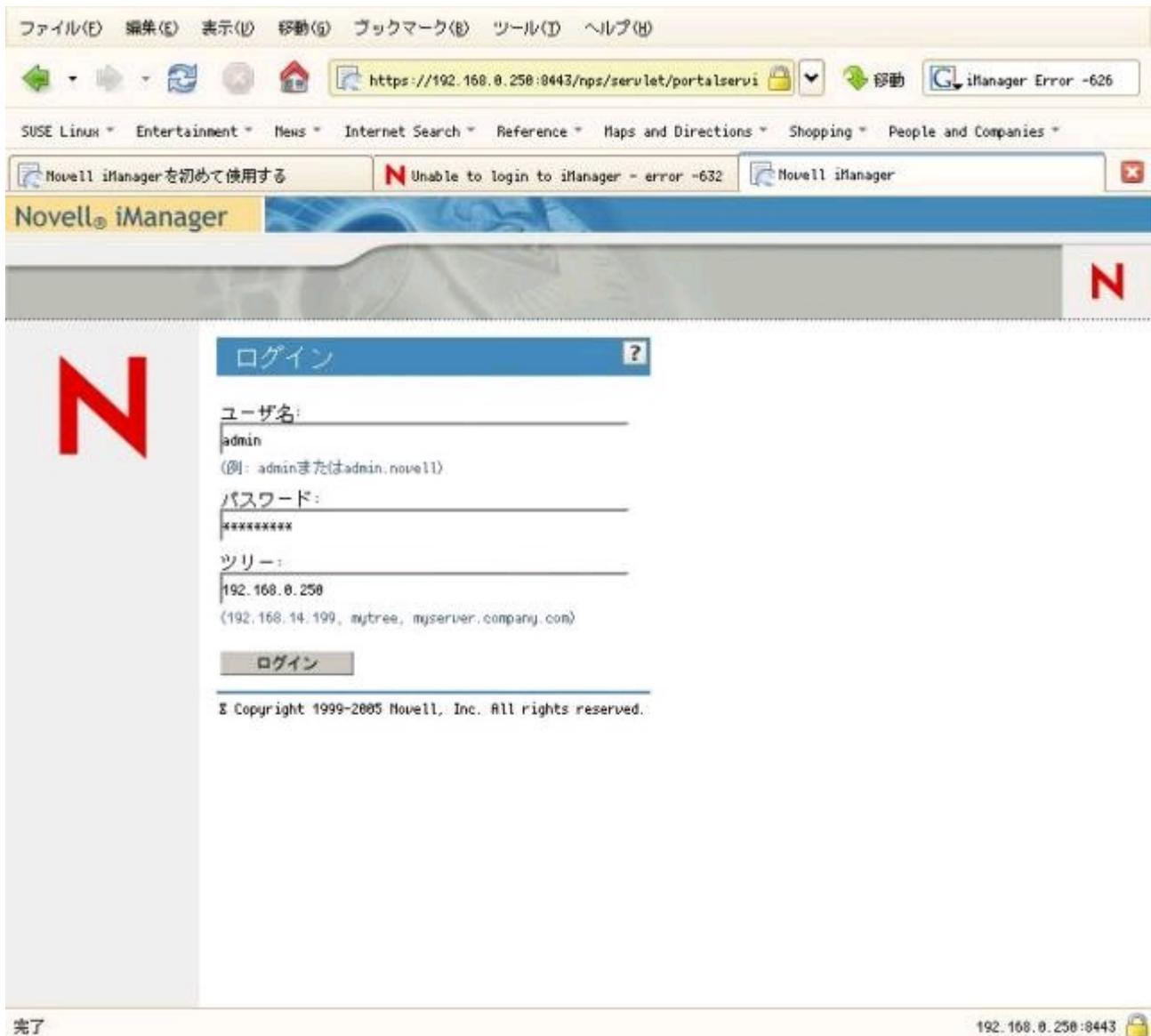
4. マニュアルを読む

詳細については、[ヘルプ] ボタンをクリックするか、[iManager のドキュメント Web サイト](#) を参照してください。

「®」、「™」などの商標記号は、Novell の商標を示します。アスタリスク(*)はサードパーティの商標を示します。商標の詳細については、「[保証と著作権](#)」を参照してください。

完了

<https://192.168.1.250:8443/nps/iManager.html> にアクセスする。iManager のインストールが正常に終わるとブラウザに図のようなページが表示される。



メニューの「eDirectoryの保守」から行うことができる。

The screenshot shows a web browser window displaying the Novell iManager administration interface. The browser's address bar shows the URL `https://192.168.8.250:8443/nps/servlet/webacc`. The interface includes a navigation menu on the left with the following items: 役割およびタスク, [すべてのカテゴリ], eDirectoryの保守 (highlighted), LDAP, Novell Certificate Access, Novell Certificate Server Management, WANトラフィック, グループ, スキーマ, ディレクトリ管理, パーティションとレプリカ, ヘルプデスク, ユーザ, and 権利. The main content area displays the title 'Novell. iManager' and 'バージョン 2.6.0'. Below this, it states: '現在、LOCAL に 無制限アクセス で admin.users.osri としてログインしています。' A warning icon and text indicate: '注意: 役割とタスクの一部を使用できません。表示されていない役割とタスクのリストおよびトラブルシューティング情報を表示するには、詳細表示 ページに移動します。' Further down, three access modes are listed: '無制限アクセス' (All roles and tasks are visible, but authentication is required), '割り当てられたアクセス' (Only assigned roles and tasks are visible), and 'コレクション所有者アクセス' (Only roles and tasks owned by the user are visible).

参考文献

eDirectory 日本語文書 (インストールガイド、管理ガイド、トラブルシューティングガイド)
<http://www.novell.com/ja-jp/documentation/edir88/index.html>